

改善箇所説明図



注：□ は交換部品を示す

基準不適合発生箇所

フロントブレーキにおいて、マスターシリンダの設計が不適切なため、シリンダ内のピストンの強度が不足しているものがある。そのため、ブレーキ作動時のブレーキ液圧により、当該ピストンに亀裂が生じ、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展してピストンが破損し、最悪の場合、フロントブレーキが効かなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、マスターシリンダのピストンを対策品に交換する

識別

対策済みのピストンに交換されたブレーキマスタに、緑ペイントを塗布する。

